

(別紙様式例4)

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: r7年 10 月 30 日

事業所名：おくらっこくらぶ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い		保護者の方のご意見
環境・ 体制 整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	2			10	4	2	1	大きい子が多いと狭いかも？	今後建築予定
	2 職員の適切な配置	4	3			15			2		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	6	1			14	1		2		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	4	3			13	2	1	1		清掃と整理整頓の徹底を話し合う
業務 改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	5	2								PDCAサイクルの用語説明を行いできていると相互認識した。
	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	3								第三者による評価は受けていないと広報していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7									
適切な 支援の 提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	7				17					
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7				17					
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7				17					
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7									
適切な 支援の 提供（続き）	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	7				16			1		
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	6	1								
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	4	3			14			3		固定化しないという表現がマンネリ化という意味なら、丁寧に毎日の生活を送ることは大事であると話し合う
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	7									
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	7									
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	5		2							パート勤務の方は朝礼などへの参加が難しいため、グループプランなどを活用していく
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	6	1								
区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	保護者の方のご意見	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	7									

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標				
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点			はい		どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	7											
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施												
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備												
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	7											
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	7											
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	2										
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	4		3			7	1	3	6			地域の保育所への交流や秋祭りにて近隣の学校へのお誘いなどを行っている実態を知らせていなかった
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4	3										事業所の地域の公民館での話し合いなどを通して相互扶助を行っている。お知らせができていなかった。